

横交、川交 新たな決意をもって 自治労神奈川県本部に加盟承認

6 / 5 自治労神奈川県本部第63回臨時大会

6月5日、自治労神奈川県本部第63回臨時大会が県民ホールで開催され、横浜交通労働組合と川崎交通労働組合の加盟承認が行われました。

経過報告や闘争方針などの議案に先立ち、議案第4号「新規加盟組合の登録承認について」として、都市交と自治労の産別統合に伴う横交、川交2組合の加盟承認が代議員全員の拍手で確認され、自治労神奈川黒沢執行委員長より横交奥山、川交平野両執行委員長に「自治労 都市交評」の組合旗が授与されました。奥山委員長より加盟承認に対する感謝と、今後自治労運動に携わっていくことについて、よろしく願う旨の挨拶がされました。

方針審議の中でも、県本部青年部長より横交青婦部の神奈川県下での中心的活動について報告があり、自治労横浜鈴木代議員（横浜市労連書記長）からは「歴史ある横交労働運動」として過大な歓迎のことばを頂きました。

大会終了後、場所をワークピアに移し統合レセプションが開催され、林文子横浜市長を始めとした来賓の方々から、祝福のご挨拶を頂きました。高速運輸支部の天笠組合員のジャズバンドの演奏の中、渡辺総務局長、二見交通局長など多くのご参加者と和やかに統合を祝いました。

自治労都市交評として、質の高い「市民の足」として公共サービスの再生と強化に努めていく新たな決意です。

